

科目区分	基礎科目	科目名	日本文化概論		科目コード	22S004	担当者	大町 福美、高木 郁子				
対象学生	生活創造学科 栄養士コース 2年生	学期区分	後期		単位数	2	担当形態	オムニバス				
		授業形態	講義									
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択				
							免許・資格要件					
科目の主題							学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
華道：数百年という悠久の時の流れの中で結実した世界に誇れる文化です。日本の美しい四季を通して「日本のこと」について学びます。 茶道：茶の湯の芸術性、精神性にふれ、伝統文化・自己表現としての「お茶の世界やその心」を知る。茶道の文化体系としての構造や成り立ちを知り、茶の湯に関わる基本的知識等を学ぶ。							1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力		2. 「 創造 」 高度な知性と創造力		3. 「 実践 」 明確な意思と実践力	
科目の到達目標							① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現考力・創造断力	⑤ 実主体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	自由花を個性豊かにいけることにより、「表現の喜びや感動」を味わう。											
2.	いけばなの成り立ち、基本的知識や表現の仕方を学ぶ。											
3.	茶の湯の芸術性・精神性にふれ、伝統文化・コミュニケーションとしての「茶の世界やその心」を知る。											
4.	茶道の文化体系としての構造や成り立ちを知り、茶の湯に関わる基本的知識などを学ぶ。											
5.												
							成績評価の方法と割合					
授業方法							受講態度（20%） 提出物（80%）					
[大町] ・プリントを配布し板書しながら講義形式で行う。 ・華道教授にいけばなを実演して華道の知識を深める。また学生も花を生ける機会がある。 [高木] ・講義形式で行う。 ・実際に点前を見せる。												
課題等への対応							授業外学修時間					
毎回提出される感想レポートに対し所見を述べ、疑問に答えます。							週 1 時間					
回数	授業計画						学習課題（予習・復習）					
第 1 回	オリエンテーション（担当：大町・高木）						授業内容を振り返り、次回以降に向けての学習の準備を行う					
第 2 回	いけばなの成り立ち（歴史）（担当：大町）						授業内容についてレポートにまとめる					
第 3 回	いけ方の基本（用具・花器・技法）（担当：大町）						授業内容についてレポートにまとめる					
第 4 回	自由花（特徴・表現・構成法）（担当：大町）						授業内容についてレポートにまとめる					
第 5 回	実技①自由花（担当：大町）						授業内容についてレポートにまとめる					
第 6 回	実技②自由花（担当：大町）						授業内容についてレポートにまとめる					
第 7 回	生花（正風体・新風体）（担当：大町）						授業内容についてレポートにまとめる					
第 8 回	立花（正風体・新風体）（担当：大町）						授業内容についてレポートにまとめる					
第 9 回	茶の湯とは（担当：高木）						授業内容についてレポートにまとめる					
第10回	茶の湯の神髄に触れる、茶席のお菓子、茶花について、千利休居士と三千家系譜（担当：高木）						授業内容についてレポートにまとめる					
第11回	茶道の歴史①、陶磁器（担当：高木）						授業内容についてレポートにまとめる					
第12回	茶道の歴史②、お茶を飲みながら焼き物（茶碗）の分類を学ぶ、茶碗の鑑賞をする（担当：高木）						授業内容についてレポートにまとめる					
第13回	茶室建築と露地、茶会開催の案内状、茶会の方法、懐石等（担当：高木）						授業内容についてレポートにまとめる					
第14回	茶の心、茶の歴史、茶会、茶道具、茶室・露地についてのまとめ（担当：高木）						授業内容についてレポートにまとめる					
第15回	茶会開催（幸雲庵見学）（担当：高木）						授業内容についてレポートにまとめる					
試験	定期試験を実施しない											
教科書	必要に応じて資料等を配布します。					受講生へのメッセージ	日本の審美の世界である「華道と茶道」はあなたの心と人生を豊かにします。					
参考書等	なし											